

スクール・ポリシー（学校名：新宿高等学校（全日制課程））

グラデュエーション・ポリシー

- ①授業を中心とした学習と補修講習により、高校段階での必要かつ十分な学力を身につけている。
- ②総合的な探求の時間や理数研究校、英語教育研究推進校の取り組みを通して、大学や企業で求められる自ら課題を定義し、そのことに関して積極的に調査や議論をして、よりその課題に対して考えを深める課題解決能力を身につけている。
- ③挨拶、時間厳守の意識、身だしなみなどの指導を日常生活から徹底し、ルールを守り、周りの人と困難に立ち向かう「自主・自律の精神」の育成と他の意見を聴き人格を重んじる「人間尊重の精神」を、進路、学習、生活指導を総合的に一体化する指導計画「新宿システム」の着実な実施を行うことにより体得させ、将来の自分のありたい姿を明確に表現できている。
- ④インターンシップや奉仕体験活動など地域貢献を通し社会参画意識を向上させ、また臨海学校や行事、部活動を通して周囲と家族のような信頼関係を積極的に構築し、将来、地域社会をまとめることができ指導者として次世代を担うリーダーとなる資質が育っている。

カリキュラム・ポリシー

- ①1・2年次は大学入学共通テストに対応した、文系・理系に分けない共通履修を行う。3年次は、進学型単位制の利点を生かし基礎・応用や演習など本校独自の学校設定科目も含め、各生徒の志望大学に合わせた幅広い科目選択を行う。興味関心に応じて、年次の区別なく自由に選択できる、第2外国語科目や英会話、芸術の授業も選択可能とする。
- ②自律的生活習慣の確立を図るため、挨拶、時間厳守、身だしなみ、清掃指導、ルールを守り、マナーを身につけ、人の話を聴く態度を全職員で育成する。また、地域行事やボランティア活動に参加し、地域への協働と貢献を行う。
- ③部活動ガイドラインに基づいた部活動と学級担任からの模試結果等の情報提供や部活動顧問による啓発指導等を相互連携して行い、部活動と学習の両立を図り部活動の仲間と学習でも競い合うような態度を育成する。
- ④社会や自然に対するの好奇心を総合的な探求の時間や理系活動研究を通して研究し、自分の考えを明確にして議論を行い、英語でも表現できるようにする。授業時間外の補修・講習を充実させ、学習達成度をもとにすべての生徒の進路実現に向けて個に応じた指導を組織的に行う。

アドミッション・ポリシー

- ①学習成績が優秀であり、入学後も学習に対する向上心を持ち、難関大学への進学を目指す生徒
- ②社会や自然に対する幅広い知的興味や探求心を持ち、自ら学び、自ら考え、判断し、表現できることを目指す生徒
- ③挨拶・時間厳守・人の話を聞くこと・きちんとした服装や頭髪など、集団の一員としてのマナーを身につけている生徒
- ④部活動や生徒会・委員会活動及び奉仕活動などに積極的に取り組んだ経験を持ち、学習との両立を前提に、高校生活においても様々な分野で活躍することに意欲をもつ生徒